

第 38 回土木計画学研究発表会（秋大会）：2008 年 11 月 1 日～3 日（和歌山大学）
セッション討議内容の記録

セッション名：物流計画	
日付：11月1日（土）曜日、セッション時間：13:15～14:45	
司会者名（所属）：山田忠史（京都大学）	
討 議 内 容	セッション全体： 各論文の取り扱っている内容が共通したものではないため，討議は個々の論文に対して実施した．なお，セッションの最後に，発表論文全般に及ぶような討議を喚起したが，特に意見は出なかった．セッション内での質問とコメントを要約すると，下記ようになる． - 研究目的と方法論の整合性 - 算定・推定結果の妥当性 - 結果の解釈の妥当性
	（発表番号）発表者名（所属）：(77) 中村有克（京都大学） ● 研究の意義と目的 ➤ 複数経路を考慮することの意義，道路網計画との関連性，計算を行う時点 ● 数理計画問題の解法 ➤ 厳密解法が適用可能な問題サイズ，計画目的と解法選択との関連性
	（発表番号）発表者名（所属）：(78) 塚井誠人（広島大学） ● 貨物特性の考慮 ➤ 外貿と内貿の差異，自家倉庫以外の施設の考慮 ● 推定結果の妥当性 ● 推定結果と実際の現象との対応
	（発表番号）発表者名（所属）：(79) 田中香子（東京海洋大学） ● 得られた知見がもたらす交通計画への示唆 ● OD 変化と輸送手段選択との関連性 ● 積替箇所・方法と輸送手段選択との関連性